

# 平成 30 (2018) 年度 事業報告書

平成 30 (2018) 年 4 月 1 日から平成 31 (2019) 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 C・キッズ・ネットワーク

## 1 事業の成果

- ・行政や各種団体との連携による出前講座は年間約 370 講座実施され、約 11600 人が受講した。そのうち、夏休みを中心に行われる学童保育での講座は 69 講座になり、毎年楽しみに待っている児童も多い。行政と連携した学校授業の中での出前講座も好評で、計画的に依頼をくださる先生もいらっしゃる。さらに、成年年齢引き下げに伴い、今年度は高校からの依頼も増えた。今後もこの動きは続くと思われる。
- ・平成 29 (2017) 年度に開発したプログラム「知って使おう！カードいろいろ」は学童や親子講座だけでなく、イベントでも実施された。今後は学校授業へも展開していく。
- ・任意団体設立から 20 年を経過し、これまでの活動をまとめた記念誌「すべての人に消費者教育を」を発行するとともに、消費者教育学会や消費者問題リレー報告会でこれまでの活動を報告した。
- ・平成 31 (2019) 年 3 月、住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」スミセイ未来賞を受賞した。

## 2 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る主な事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
消費者教育 出前講座事業	(1) 消費者教育を推進するため学校、家庭、職域その他の様々な場で出前講座を実施  <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に、平成 29 (2017) 年度開発プログラム「知って使おう！カードいろいろ」(学童保育向け)を広報、講座を開催した。</li> <li>・学童保育での出前講座にも重点を置いた。</li> <li>・成年年齢引き下げに伴い、高校での出前講座が増加した。</li> <li>・特別支援学校、要支援者向け講座も実施した。</li> <li>・岐阜県輪之内町、豊中市、東大阪市、明石市など行政と連携した学校の授業での出前講座も例年同様の水準</li> </ul>	通年 356 講座	全国	のべ 450 人	子どもから高齢者まで 11447 人
		(10 講座)		(20 人)	(327 人)
		(69 講座)		(132 人)	(1645 人)
		(9 講座)		(9 人)	(1334 人)
		(34 講座)		(34 人)	(625 人)
(152 講座)		(164 人)	(6281 人)		

	で実施している。				
消費者教育 研修事業	<p>(1) 外部向け研修事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体やその他の団体主催の消費者教育担い手養成講座や指導者養成講座</li> <li>教員対象の研修講座</li> <li>特別支援学校教員向け研修講座</li> </ul> <p>(2) 会員向け研修事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当会プログラムソフトに関する研修「対象別契約プログラム研修会」</li> <li>外部講師による研修</li> </ul> <p>① 独占禁止法と景品表示法について（講師：公正取引委員会）</p> <p>② 食品表示セミナー（講師：消費者庁）</p>	<p>5/13 2/5 6講座 2講座</p> <p>12/15</p> <p>10/20</p> <p>11/10 11/22</p>	<p>和歌山市 神戸市 兵庫県、大阪府 兵庫県</p> <p>神戸市</p> <p>神戸市</p> <p>西宮市 宍粟市</p>	<p>1人 2人 のべ6人 のべ2人</p> <p>4人</p> <p>1人</p> <p>4人 4人</p>	<p>栄養士 12人 環境講座講師 30人 教員 129人 教員 53人</p> <p>会員など 16人</p> <p>会員など 15人</p> <p>会員及び大学生等 29人 会員及び消費者協会会員等 27人</p>
消費者教育 支援事業	消費者教育出前事業に統合	—	—	—	—
消費者教育教材及びプログラム開発並びに提供事業	<p>(1) プログラムの新規開発・改良</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「終活・相続アレコレ」パワーポイント版</li> <li>「契約」中学校、若者向け</li> <li>「賢く使おう！ネットとスマホ」小・中・高等学校、PTA、高齢者向けなど対象者別に</li> <li>「グリーンコンシューマになろう！」要支援者、一般向け</li> <li>「知って使おう！カードいろいろ」学童保育、イベント向け</li> <li>「おやつ調査隊」</li> <li>「元気モリモリ朝ごはん」</li> <li>「もったいない！食べ物を大切に」イベント用クイズ（段ボール迷路内で使用）</li> </ul>	8件	—	のべ31人	—

	<p>(2) 教材の開発・改良</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「グリーンコンシューマになろう！」ガイドブック</li> <li>・「もったいない！食べ物を大切に」知恵袋</li> <li>・「知って使おう！カードいろいろ」お土産すごろく</li> <li>・「カイトローとエコちゃんの夏休み」ガイドブック</li> <li>・担い手養成講座のテキスト</li> </ul> <p>(3) 消費者教育の教材提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デモグッズ提供</li> <li>・講座やイベントでおみやげ教材などを提供</li> </ul>	5 件	—	のべ 22 人	—
		随時	全国	—	9 セット 約 2900 人
消費者相談事業	休止	—	—	—	—
調査研究、情報収集及び提供事業	<p>(1) 日本消費者教育学会での発表（地区大会及び全国大会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公教育での消費者教育を求めて！20年の軌跡</li> <li>・対象に合わせた食品プログラムの提案（ポスター発表）</li> </ul> <p>(2) 消費者問題リレー報告会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公教育での消費者教育を求めて！20年の軌跡</li> </ul> <p>(3) 国民生活センター全国消費者フォーラムでの発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校での段階的な消費者授業の実践</li> </ul>	6/9 10/14	大阪市 大阪市	3 人 3 人	学会員約 30 人 学会員約 50 人
		8/4	大阪市	2 人	消費者団体関係者及び 弁護士など約 60 人
		2/26	東京都	3 人	消費者教育関係者 約 75 人
イベントの企画及び提供事業	<p>(1) 自治体等のイベントへの継続参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東大阪市「消費生活展」</li> <li>・西宮市「消費生活展」</li> <li>・川西市「川西まつり」</li> <li>・阪急阪神「ゆめ・まち おやつスクール」</li> <li>・伊丹市「消費者のつどい」</li> </ul> <p>(2) 「たからづか市民環境フォーラム 2018」でのパネル展示</p>	10/20 11/10 11/11 11/17・18 11/23 11/30～ 12/8 及び 3/15～20	東大阪市 西宮市 川西市 西宮市 伊丹市 宝塚市	2 人 4 人 3 人 4 人 2 人 1 人	人数はお土産教材配布数 あるいはブース参加者の べ人数  地域住民約 700 人 地域住民のべ 260 人 地域住民のべ 125 人 地域住民 76 人 地域住民のべ 117 人 来場者数不明

### 3. 管理活動に関する事項

内容	開催頻度	活動内容、検討内容
事務所運営	週3日 事務担当1名	会への問い合わせ対応、会計事務、各種書類作成、教材管理など
総会	令和元（2019）年5月25日	報告事項（監査報告）、決議事項（平成30（2018）年度事業報告書、計算書類、その他書類）
理事会	年8回	平成31（2019）年度事業計画・収支予算、平成30（2018）年度事業報告・収支決算、建議事項の審議・承認・決定
例会	月1回	会員相互の意見交換及び報告、議題の審議・承認・決定
広報	ミーティング20回及び 自宅作業 平成30（2018）年10月13日	ホームページ管理・改修（次年度に継続）、20周年記念誌発行、パンフレット改定 新会員募集チラシ配布
講師料PT	ミーティング2回	講師料の公平化と講師料会計の簡素化を目的に、講師料規約および支給方法を検討（次年度に継続）
定款変更PT		平成30（2018）年7月末認証手続き完了。

### 4. 広報に関する事項

以下の媒体・マークおよび広報紙、各種パンフレットを活用している

(1) ホームページURL：<http://ckids.web.fc2.com/>



(2) ロゴマーク：

### 5. 事業報告書 写真版に関する事項

別紙として添付する